



www.willshop.com

異業種合同プロジェクト『WILL』の新型車 第2弾

『WILL VS』を発売

more products
in collaboration with

■ Asahi
■ 花王
■ 明治製菓「アール・ド・フランス」
■ Glico
■ KOKUYO
■ TOYOTA
■ National
■ Panasonic

平成13年4月6日

トヨタ自動車株式会社

トヨタ自動車(株)は、21世紀における新たな消費スタイルへの適応と新市場創出を目指す異業種合同プロジェクトの統一シリーズ名称『WILL』を冠する新型車『WILL VS (ウィル ヴイエス)』を、本日より全国のトヨタビスタ店（沖縄地区はトヨタカローラ沖縄）を通じて発売した。

『WILL』プロジェクトでは、ニュージェネレーション層^{*1}をターゲットに、各社から「WILL」シリーズという統一名称のもと、現在18商品が発売され、共同広告の実施や共同 Web サイトの運営、共同プロモーションなどの活動を行ってきた。現在は、プロジェクト発足2年目を迎え、「リラックス」「エモーション」「クリエイティブ」「クール^{*2}」という4つのテーマに基づき、様々な商品展開や共同プロモーション等を実施しており、今回発売する WILL VS は、その「クール」商品の第1弾としている。

新型車は、大胆でスタイリッシュなデザインと優れたユーティリティ、そして高い走行性能をあわせ持った新コンセプト5ドアとして開発したものである。

特に見るアングルによって印象が変わるエクステリアでは、クーペ・セダン・ワゴンといったこれまでのカテゴリーにあてはまらない「理屈抜きにかっこいいスタイル」をめざし、自分のこだわりを大切にしたい商品選びをするニュージェネレーション層の感性に応えるものとしている。

また、高性能1.8ℓ VVT L-i^{*3}エンジンや16インチタイヤ、スポーティに専用チューニングされたサスペンションにより、優れた走りのパフォーマンスを備えつつ、最新の衝突安全ボディ GOAとするなど、安全や環境についてもクラストップレベルの性能を追求し、WILL の共通コンセプトである「遊びゴコロと本物感」を具現化している。

*1 ニュージェネレーション層：情報ネットワーク社会の中で能動的な情報選択を行い、自分なりの「こだわり」を大切にするという傾向を持つ層。必ずしも年齢で区分することは適切とは言えないが、20～30代を中心としており、そのおおよその中心に位置する「団塊ジュニア世代（'71～'74年生れ）」だけでも、約800万人のマーケットを形成

*2 クール：ポジティブに生きる自分を、知的に演出してくれるモノやコト

*3 VVT L-i：Variable Valve Timing & Lift-intelligent
(連続可変バルブタイミング&可変リフト機構)



WILL VS [TA-ZZE127-AHPNK]

【主な特長】

1. シャープ&ソリッドなエクステリア

エクステリアは大胆な造形で塊感を強調。シャープ&スタイリッシュなシルエットで新しいテイストの創出を図っている。

- ・フロントは、低くワイドに構えたバンパーと中央が突き出た押し出しの強い造形で塊感を強調
- ・高いベルトラインが特徴的なサイドは、シンプルで引き締まったドア断面とするとともに、リヤドアからバックウインドウまでプライバシーガラスを採用し、パーソナル感を創出
- ・リヤは、キャビン後方を大胆に絞り込み、シャープなワゴンスタイルを創出
- ・外板色は、ダークトーンを中心としたクールな5色を設定し、洗練されたお洒落感を演出

2. シックなインテリア、優れたユーティリティ

室内はブラックにコーディネート。コンビネーションメーターやシフトレバーなどは、航空機をモチーフにデザインするとともに、センターコンソールにアルミパネルを使うなど、デザインや材質にこだわっている。また、ラゲージスペースの使い勝手に配慮するなど、優れたユーティリティを有している。

- ・室内全体をブラックコーディネート。インストルメントパネルに艶を抑えたパープル、シフトレバーなどにアルミを配することでコントラストをつけ、大人のお洒落感を演出
- ・デザインは航空機をモチーフに、インストルメントパネルは中央が張り出し、左右になだらかに折れるウイング形状を、コンビネーションメーターはレーダーをイメージさせる赤く光るオプティロンメーターを、アルミダイキャストのシフトレバーはスロットルレバー形状のものを、それぞれ採用
- ・シートは単体ではなく、左右一対でデザインし、2人の室内空間であることを強調。ファブリック仕様は座席中央部に本革を、本革仕様（全車にオプション）は座席中央部に艶のあるオーガニックパターンをエッチングし、艶のコントラストで大人の粋を演出
- ・室内は前席を中心に、使いやすい位置に収納スペースを設定するとともに、ラゲージスペースのユーティリティにも配慮。リヤシートは6：4分割可倒式で、シートバックの前倒しにより、フラットなデックススペースとなり、十分な容量を確保。また、デッキアンダートレイなども採用している

3. スポーティな走り

2タイプの高性能1.8ℓエンジンを設定したほか、16インチタイヤやスポーティに専用チューニングされたサスペンションを採用。優れた動力性能と操縦性・走行安定性により、スポーティなドライブフィーリングを実現している。

- ・1.8ℓエンジンを2種類設定。吸気バルブタイミングの連続可変に加え、吸・排気バルブのリフト量も制御するVVTLE-iを採用した高回転型・高出力のBEAMS*1 2ZZ-GEエンジンと低・中速域での扱いやすさとレスポンスの良さを両立したBEAMS 1ZZ-FEエンジンを採用

- ・オートマチックトランスミッションは、高効率なスーパーフロートルクコンバーターを搭載した小型軽量の Super ECT とし、滑らかで応答性の良い変速を実現。2ZZ-GE エンジン搭載車は、ステアリングから手を離さずにシフト操作が可能なスポーツステアシフトマチックを設定
- ・タイヤは16インチを採用（4WD車は15インチ）。フロントサスペンションは、ジオメトリの最適化を図ったLアームマクファーソンストラット式、リヤはトーコレクト機能付トーションビームを備えたイータビーム式を採用。スポーティな走行性能にあわせ、ばね、アブソーバーおよびブッシュ類を専用チューニングするなど、優れた操縦性・走行安定性を実現している。また、4WD車のリヤには、アーム類配置の最適化を図ったコンパクトなダブルウィッシュボーン式を採用し、優れた乗り心地を実現
- ・4WDシステムは、リヤディファレンシャルのフロント部にビスカスカップリングを配置し、通常の直進状態ではFFに近いトルク配分を行い、滑りやすい路面やコーナリング時などでは前後輪に最適なトルクを配分するV^{*1}フレックスフルタイム4WDを採用

- * 1 BEAMS : Breakthrough Engine with Advanced Mechanism System
(先進機構を備えた画期的エンジン)
- * 2 VはViscous Coupling（ビスカスカップリング）を意味する

[エンジン主要諸元]

型 式	排気量 (cc)	駆動	最 高 出 力 (kW/rpm)	最大トルク (N・m/rpm)	10・15モード走行燃費 (km/ℓ)
2ZZ-GE	1,795	2WD (FF)	140 (190PS)/7,600	180 (18.4kg・m)/6,800	12.0
1ZZ-FE	1,794	2WD (FF)	100 (136PS)/6,000	171 (17.4kg・m)/4,200	15.0
		4WD	92 (125PS)/6,000	161 (16.4kg・m)/4,200	13.4

4. クラストップレベルの安全性能

「走る、曲がる、止まる」の基本性能を磨き上げ、高い走行安定性と優れた緊急回避運動性能を確保したうえ、最新のGOAボディとするなど、クラストップレベルの安全性を実現。

- ・ブレーキは、フロントに大径ベンチレーテッドディスクを採用し、優れた制動性能を確保
- ・EBD（電子制動力配分制御）付ABSと、緊急制動時にブレーキの踏み込みが弱い場合に強い制動力が得られるブレーキアシストを全車に標準装備
- ・40%ラップオフセット前面衝突試験を時速64km、フルラップ前面衝突試験および側面衝突試験を時速55kmで実施し、進化させた衝突安全ボディGOAを採用
- ・ピラーやルーフサイドレールの内装材に衝撃を吸収するリブなどを内蔵することにより、米国の頭部衝撃緩和基準レベルの性能を確保した構造のインテリアを採用
- ・運転席・助手席には、プリテンショナー&フォースリミッター付シートベルト、SRS^{*1}エアバッグ、WIL^{*2}コンセプトシート、点滅式シートベルト非着用警告灯を全車に標準装備

- * 1 SRS : Supplemental Restraint System（乗員保護補助装置）
- * 2 WIL : Whiplash Injury Lessening（頸部傷害低減）

5. 新世紀に求められる環境性能

排出ガスのクリーン化や低燃費を追求したほか、リサイクル性に優れたT S O Pを積極的に採用するなど、環境に多面的に配慮。

- ・全車、H CとN O_x は平成12年規制値をさらに25%以上低減し、低排出ガス車認定制度における「平成12年基準排出ガス25%低減レベル」を達成
- ・地球温暖化の原因とされるCO₂削減を念頭に、高効率なエンジン・トランスミッションの搭載などにより、優れた低燃費を実現
- ・リサイクル性に優れる熱可塑性樹脂トヨタスーパーオレフィンポリマー（T S O P）を前後バンパーやインストルメントパネル、ピラーガーニッシュなどの内外装部品に積極的に採用
- ・ラジエーター、ヒーターコア、ワイヤーハーネス被覆材などを鉛フリーとし、環境負荷物質の削減を追求

【販売概要】

- 1. 販 売 店 全国のトヨタビスタ店（沖縄地区はトヨタカローラ沖縄）
- 2. 展 示 W i L L V's SQUARE AOYAMAをはじめ、メガ ウェブ、トヨタ オートサロン アムラックス（東京、大阪）でも展示
- 3. 月販目標台数 1,500台
- 4. 店頭発表会 5月12日（土）、13日（日）

【メーカー希望小売価格】

（消費税は含まず、単位：千円）

車 名	駆 動	エンジン	トランスミッション	価 格* ¹
W i L L V S	2WD (FF)	1ZZ-FE (1.8ℓ)	Super ECT* ²	1,750
	4WD			1,900
	2WD (FF)	2ZZ-GE (1.8ℓ)		2,050

◎

◎：掲載写真

* 1 北海道は9千円高、沖縄は22千円高
* 2 Super ECT：スーパーインテリジェント4速オートマチック

以 上

<お問い合わせ先>

トヨタ自動車株式会社 広報部／東京本社：03-3817-9111～6
本 社：0565-23-1520～4
名古屋：052-952-3461～3

■「WiLL」とは

「WiLL」は21世紀における新たな消費スタイルへの適応と新市場創出を目指した異業種合同プロジェクトです。1999年8月の発足以来、各社から「WiLL」シリーズという統一名称のもと、現在18商品が発売され、共同広告の実施や共同 Web サイトの運営、共同プロモーションなどの活動も行っています。

2年目を迎えた「WiLL」プロジェクトでは、これまでの活動からNG層の消費行動を捉える切り口として「リラックス」「エモーション」「クリエイティブ」「クール」という4つのテーマを導き出しました。今後はこれらのテーマに基づいた様々な商品展開や共同プロモーション等の活動により、共通コンセプトである「遊びゴコロと本物感」に対するNG層のより深い理解と共感を得て、「WiLL」を能動的に選択してもらえる商品シリーズとしてNG層の生活（ライフスタイル）に浸透させていきたいと考えています。

「WiLL」最新情報

大阪・渋谷のロフト、さらに J-WAVE ともコラボレーション

WiLLでは梅田ロフト・渋谷ロフトでWiLL全商品を一同に展示・販売する“WiLL Shop in LOFT”を開催しました。これに続き J-WAVE の「LIVING in TOKYO 2001」キャンペーンとタイアップして、4つのテーマに合わせたラジオ番組やクラブ「LUNErS」での音楽イベント、5月3日のホリデースペシャル提供、と幅広い展開を予定しています。さらに J-WAVE と共同のコンピレーションCDも制作します。

「WiLL」最新情報

「WiLL」最新商品の展開状況（2001年4月6日現在）

- 【アサヒビール】…これまでのビールの枠をこえた新しい発想で、「WiLL BEER」シリーズを展開。新しい「楽しさ」「心地よさ」「飲みやすさ」を持った、“遊びゴコロをもつニュータイプビール”を開発し、『WiLL』の統一コンセプトをビールというカテゴリーで具現化していく。
- 【花王】…「WiLL OneWeek アロマ」 2000年10月21日全国発売…ふわっとしたナチュラルな香りが約一週間続き、ベッドサイドやパソコン周り、デスク、引き出しの中やロッカー、車内など気分に合わせて好きな時、好きな場所に貼って自然の香りを楽しめる。
- 【近畿日本ツーリスト】…「WiLL TOUR CITY & RESORT」…憧れのホテルに泊まる「東京」「関西」（京都・大阪・神戸）、自由気ままに自分の旅をつくる個人旅行型商品「沖縄」「北海道」発売中。
- 【江崎グリコ】…「WiLL オンタイムチョコレート」「WiLL リラックスタブレット」…職場でさりげなく気分転換やリフレッシュしたい時に最適なチョコレート（関東・甲信越・中部・近畿で発売）。「WiLL ICE FOR RELAX」…一日の疲れたココロとカラダを癒す、リラックスタイムにふさわしいアイスクリーム（関東・山梨県・静岡県で発売）。
- 【コクヨ】…「WiLL COSMiCFiZZ STATIONERYシリーズ」…2月15日発売のカバーノート A 6、ペンホルダー、シャープペン等を加え計10アイテム。「同 FURNITURE シリーズ」…愛着実用ファニチャー4アイテム。「WiLL M's SQUARE」…サンケイビル 6 F にオープンしたコクヨWiLL製品を体感できるショールーム。
- 【トヨタ自動車】…「WiLL VS」 2001年4月6日発売…WiLLのクルマシリーズ第2弾であり、初の「クール」テーマ商品。大胆でスタイリッシュなシルエット、優れたユーティリティ、そして高い基本性能を兼ね備えた「新コンセプト5ドア」として発売。
- 【松下電器産業】…「WiLL FRIDGE」新色選定をインターネット投票で実施 2001年2月14日リリース…3月1日～4月4日までの間に、お気に入りの色をインターネットホームページ上で投票して頂き、上位1色を商品化。発売色の発表は4月下旬頃の予定。

お 問 い 合 わ せ

- | | |
|-------------------------------------|------------------------------------|
| ●アサヒビール株式会社 広報部 03-5608-5126 | ●コクヨ株式会社 社長室広報グループ 03-3474-6024 |
| ●花王株式会社 広報センター 03-3660-7041 | ●トヨタ自動車株式会社 広報部（東京） 03-3817-9111～6 |
| ●近畿日本ツーリスト株式会社 企画室（広報） 03-3257-1661 | ●松下電器産業株式会社 広報本部（東京） 03-3459-9164 |
| ●江崎グリコ株式会社 広報部（東京） 03-3798-1147 | |

「WiLL」ホームページ URL <http://www.willshop.com>